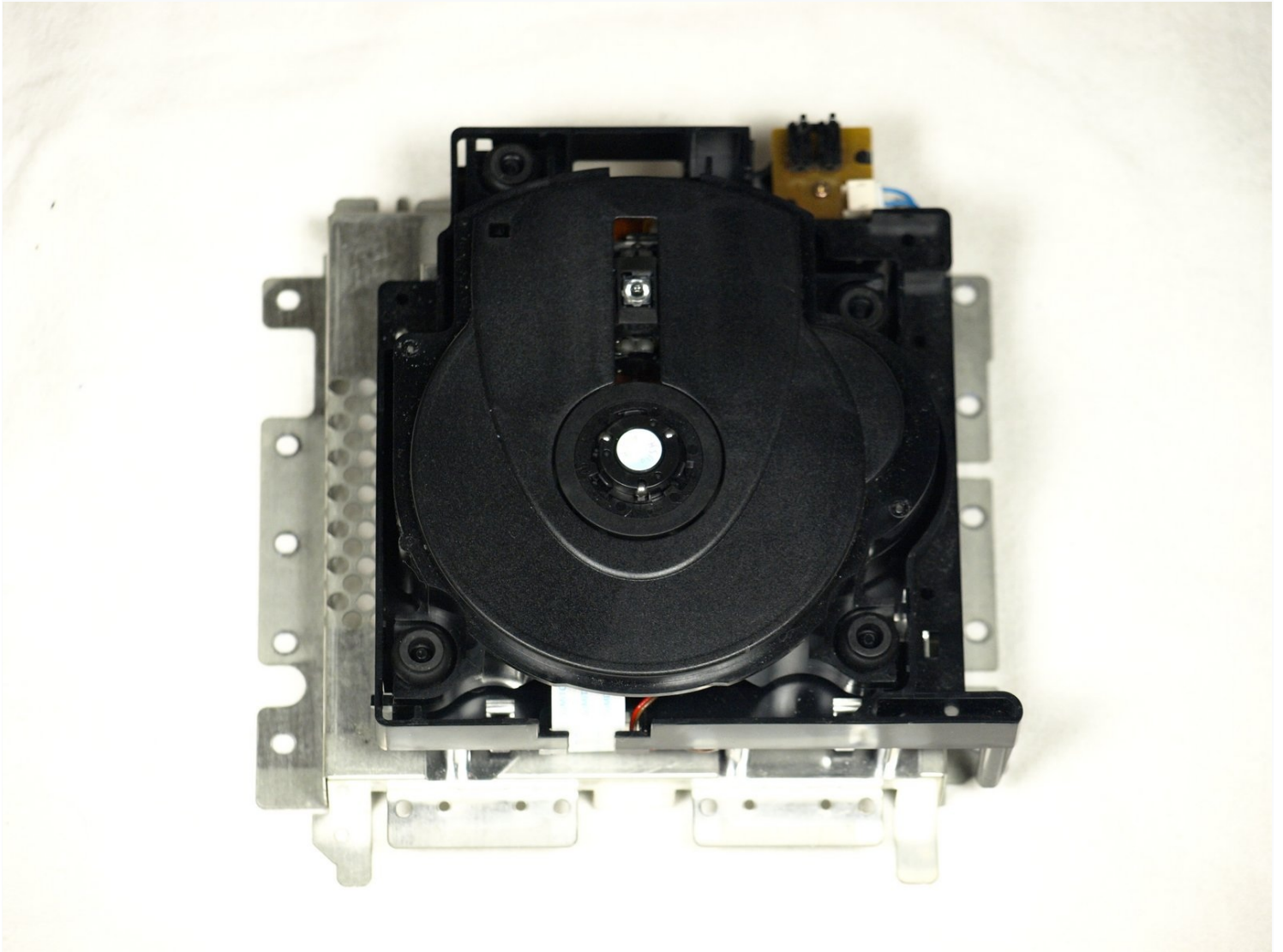




Nintendo GameCube 光学ドライブアセンブリの交換

この修理ガイドでは、光学ドライブとレーザーにアクセスするために、GameCubeの光学ドライブ...

作成者: mwbisson



はじめに

この修理ガイドでは、光学ドライブとレーザーにアクセスするために、GameCubeの光学ドライブアセンブリを解体する方法です。これらのパーツは、ゲームコンソールでゲームするために、ゲームディスクの情報を読み取る役割を果たしています。

光ドライブが故障したり（ディスクが回転しないなど）、光学レーザーレンズが破損したりすると、ゲームディスクを正しく読み取ることができなくなります。その場合はデバイスのパーツを交換する必要があります。GameCubeは古いゲームコンソールなため、交換パーツを探すにはE-bayなど利用するのが良いでしょう。

解体する前に、4.5mmのゲームビットドライバーを用意します。これは、任天堂の特定のゲーム機を開くために使用される特別なツールです。

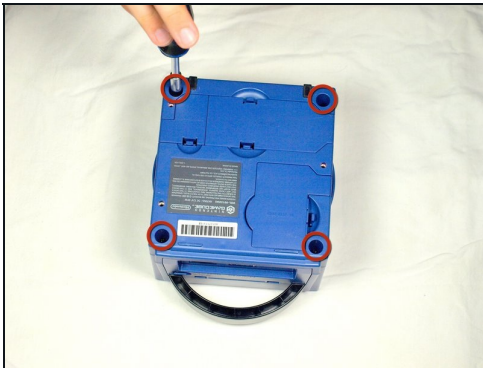
ツール:

[Nintendo GameCube Bit Tool](#) (1)

[#1 プラスネジ用ドライバー](#) (1)

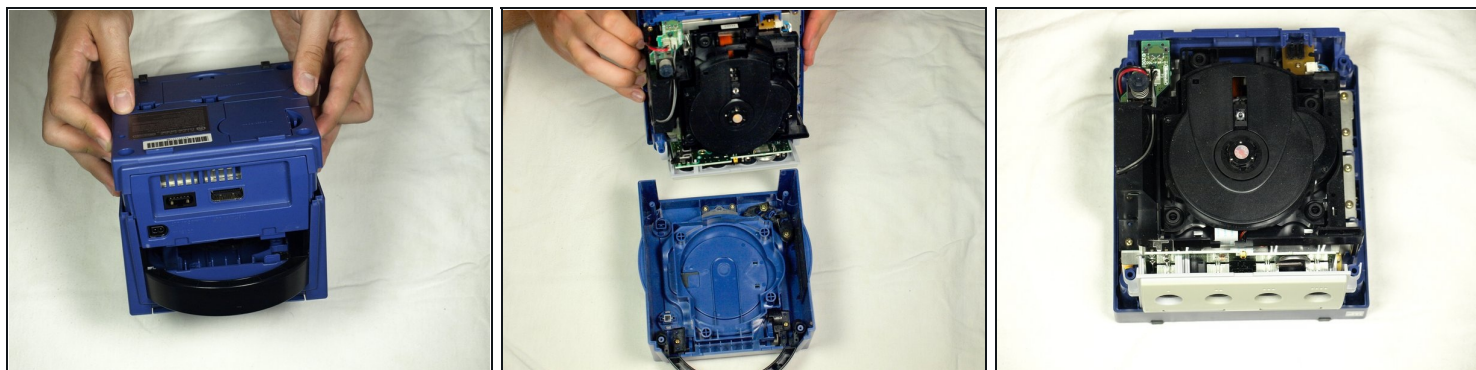
[プラスネジ#2ドライバー](#) (1)

手順 1 — 上部カバー



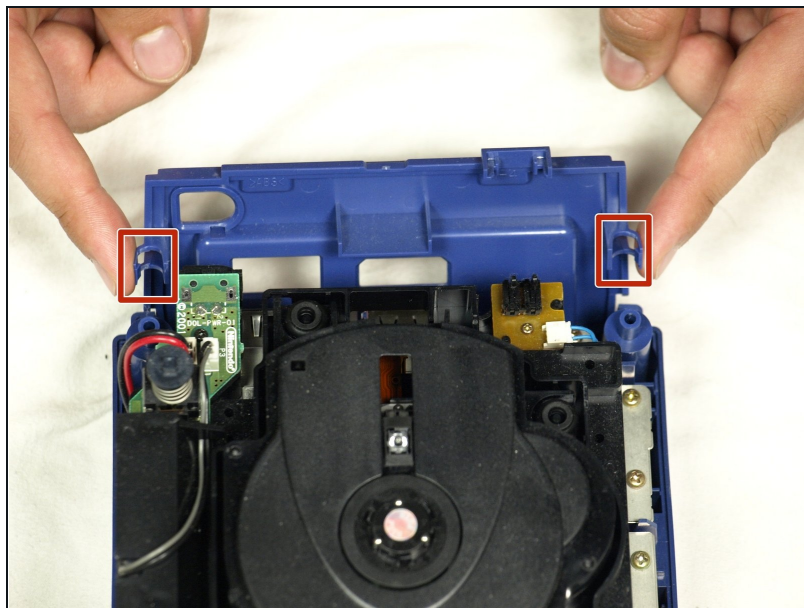
- ゲームキューブを裏返して、下側が上を向くようにします。
- 4.5 mm Gamebitドライバーを使用して、4本のネジをすべて取り外します。

手順 2



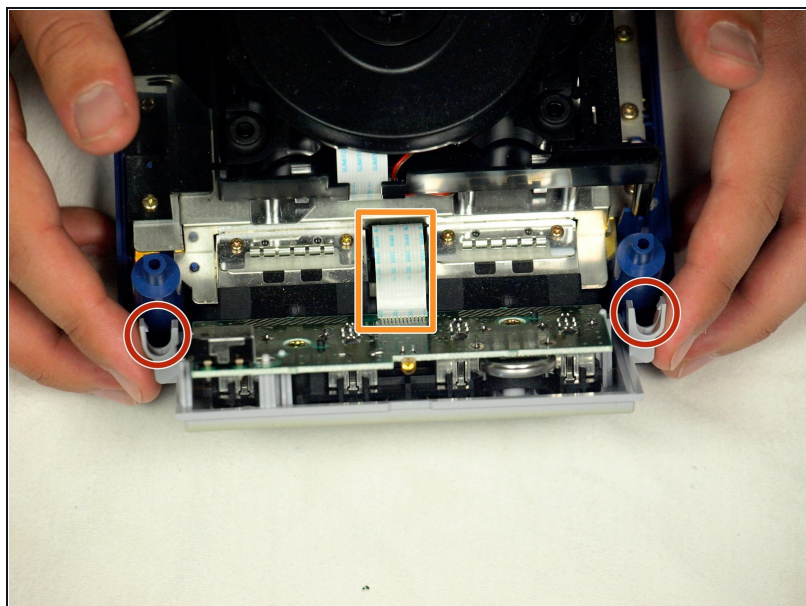
- GameCube下側を上に向け、ネジを外した状態で、ユニットの外カバーを慎重に上半分から引き離します。
- GameCubeの内側が上向きになるように動かします。

手順 3 — バックパネルを外す



- バックパネルの両脇にあるクリップをゆっくりと押し下げます。
- GameCubeからバックパネルを慎重に外します。

手順 4

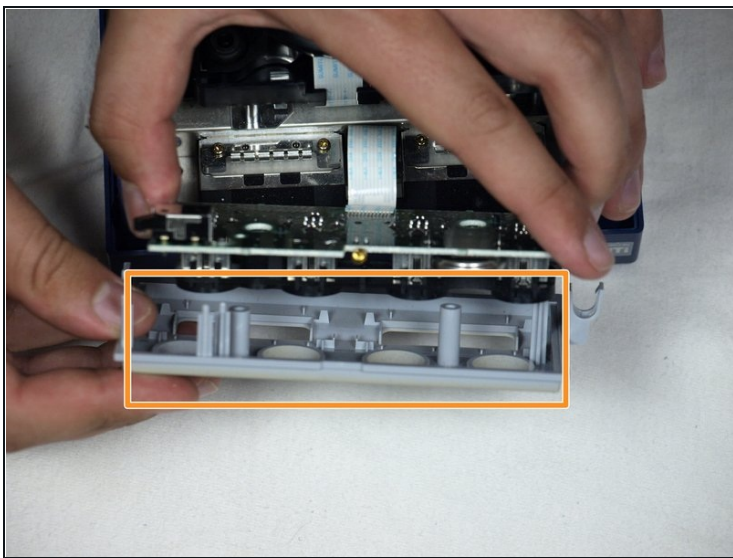
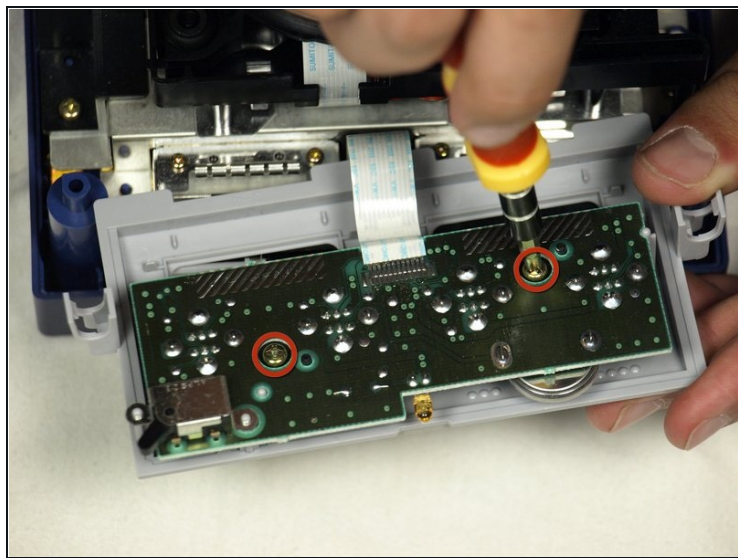


- ユニット正面側にあるコントローラーポートのクリップをゆっくりと外します。

⚠ リボンケーブル(オレンジでマーク)が依然としてユニットにつながっています。このケーブルを外さないでください。

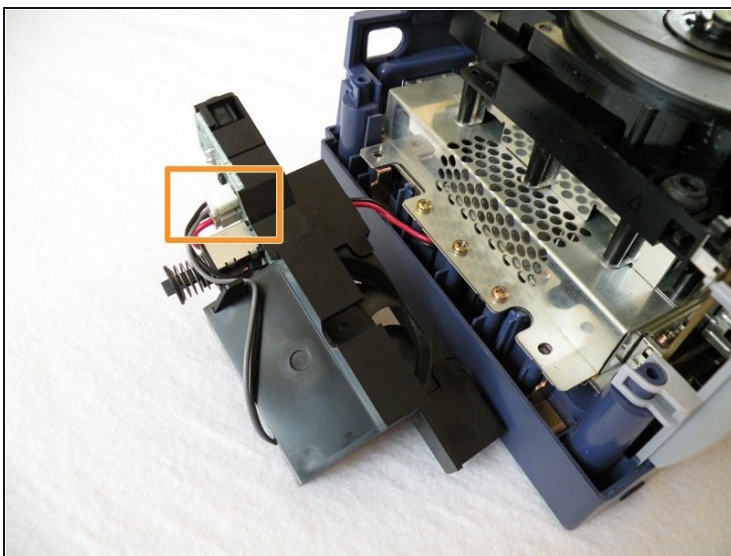
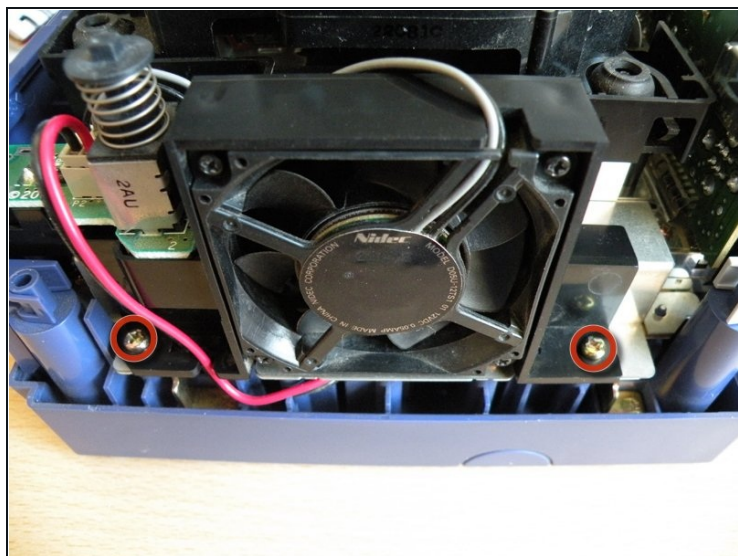
- ☑ コントローラーポートは、ゲーム機にコントローラーを差し込む部分で、半円状の形をしています。

手順 5 — ケースを外す



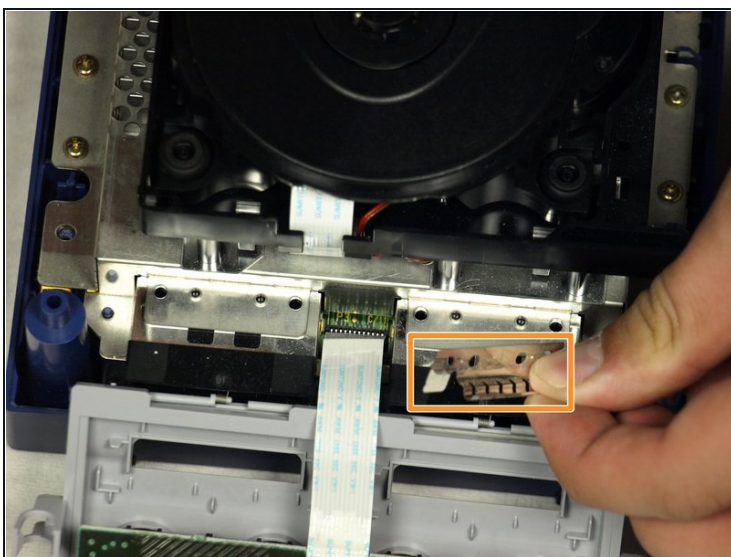
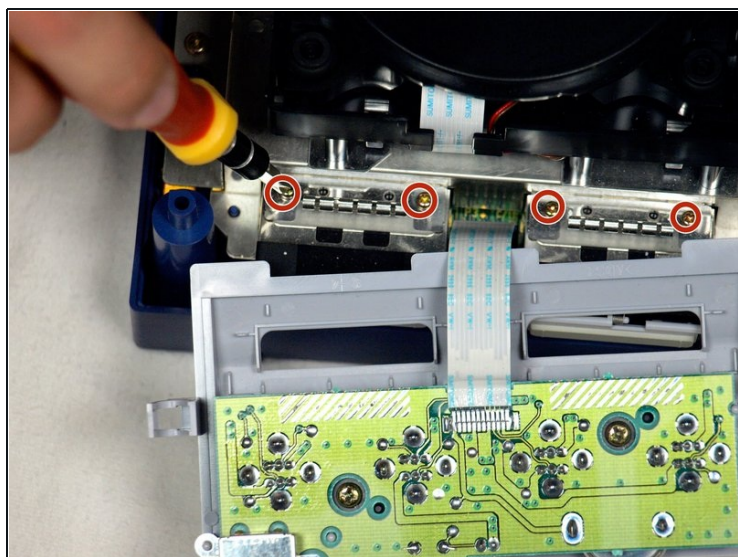
- プラスドライバーを使って、コントロールポートの裏側にある2本のネジ(赤色でマーク)を外します。
- コントロールポートと回路基板のグレーの OUTER ケース をゆっくりと外します。

手順 6 — Nintendo GameCube 光学ドライブアセンブリの外し方



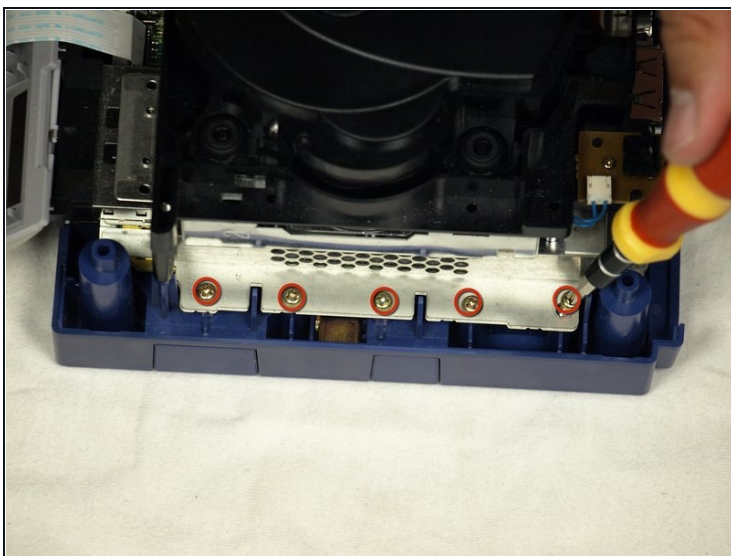
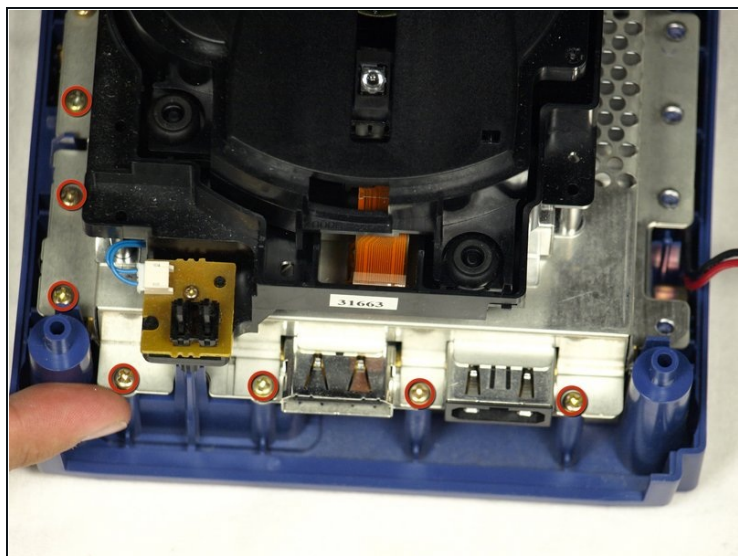
- 本機の左側には、冷却ファンとそのハウジングがあります。
 - 冷却ファンの筐体を固定している2本のネジを慎重に外します。
- ⚠ 冷却ファン用の赤と黒のワイヤを本体から外さないでください。

手順 7



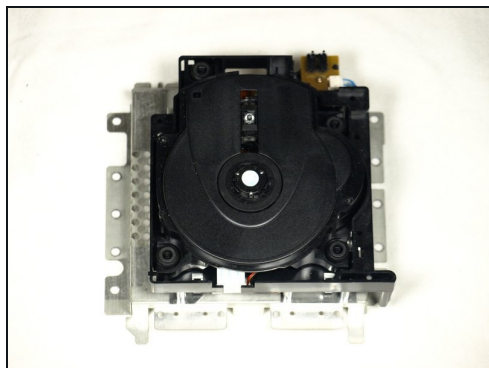
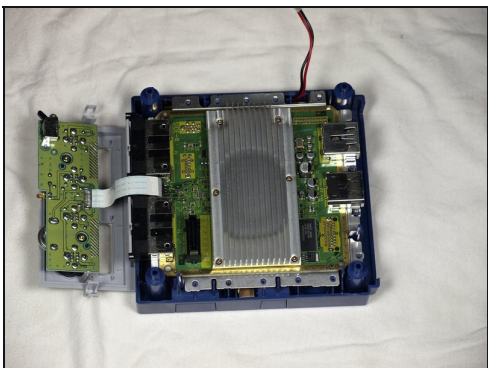
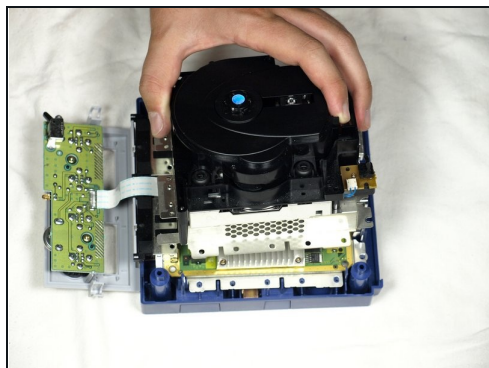
- 接地ネジを固定している4本のプラス #1ネジを外します。
- 接地ネジをメインユニットからゆっくりと取り出します。

手順 8



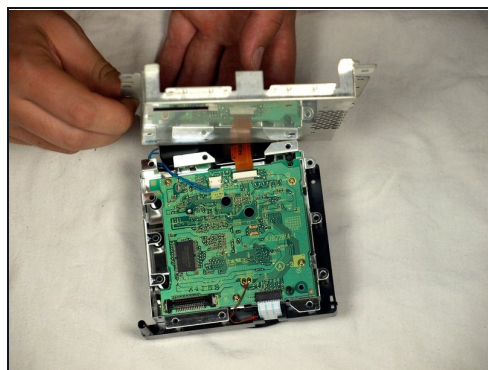
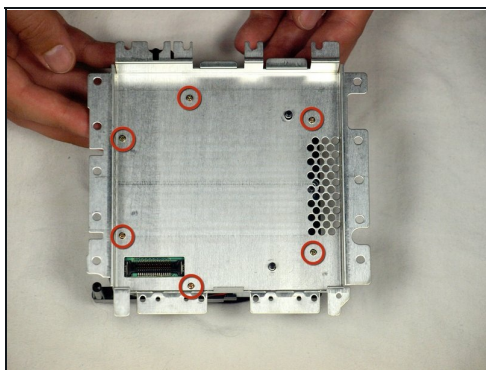
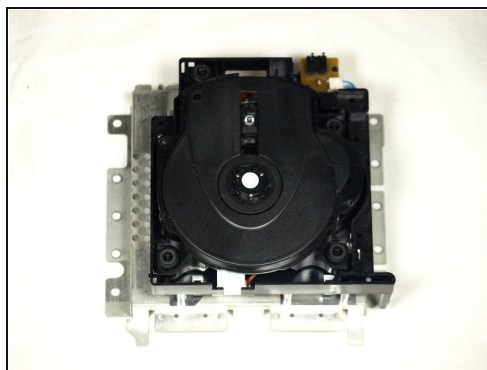
- 光学ドライブはメタルプレートに固定されています。
- #2 プラスドライバーを使って、光学ドライブの外側周辺に留められたネジを12本外します。

手順 9 — アセンブリを外す



- GameCube本体の残りの部分から、光学ドライブアセンブリを慎重に分離します。
- 光学ドライブアセンブリは、スロットによってマザーボード下部に固定されています。アセンブリを慎重に外すには、多少の力が必要です。
- メタルプレートと実際の光学ドライブは取り付けられたままです。

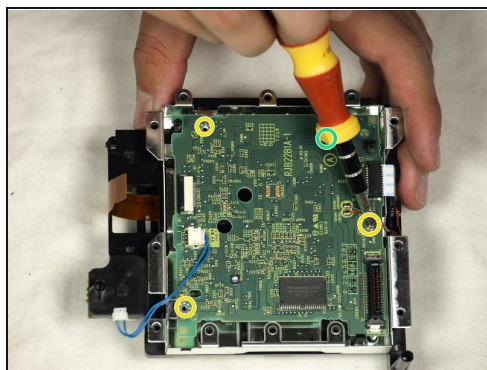
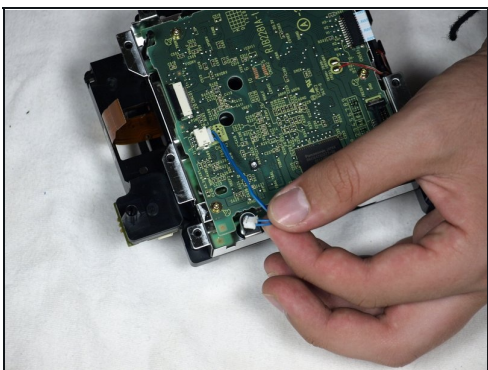
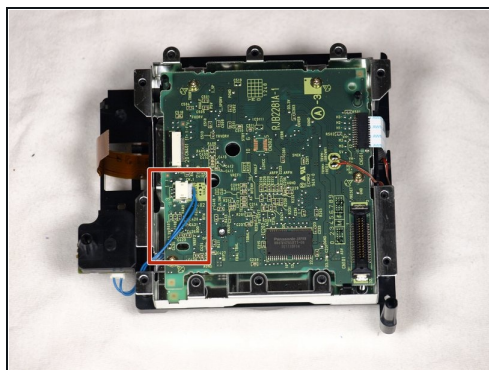
手順 10 — 光学ドライブアセンブリ



- GameCubeから光学ドライブアセンブリが外れているはずですが。
- 光学ドライブアセンブリを裏返して、下面が上にくるように配置します。
- #1プラスドライバーでネジを6本外します。
- ネジが外れたら、メタルプレートをゆっくりと持ち上げて外します。

⚠ 茶色いリボンケーブルを破損しないようにご注意ください。

手順 11

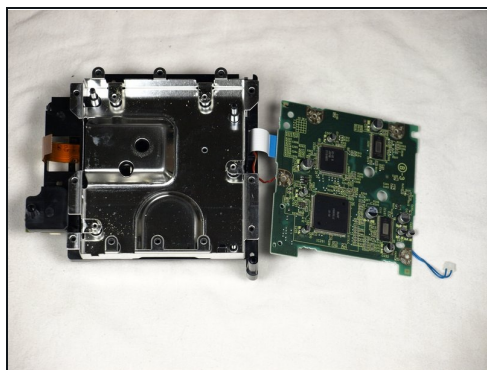
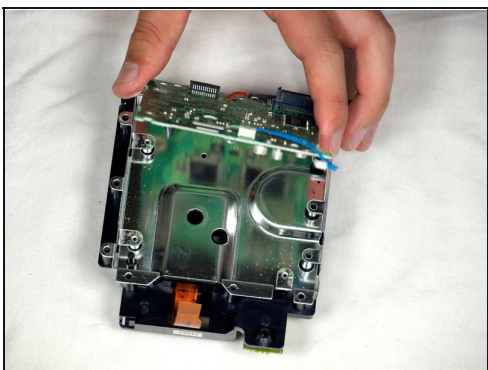
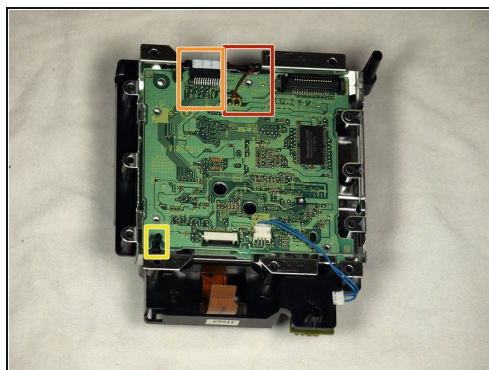


- 青いワイヤをゆくりと引き抜きます。

⚠ 電線自体や基板に付いているコネクタを引っ張らないでください。

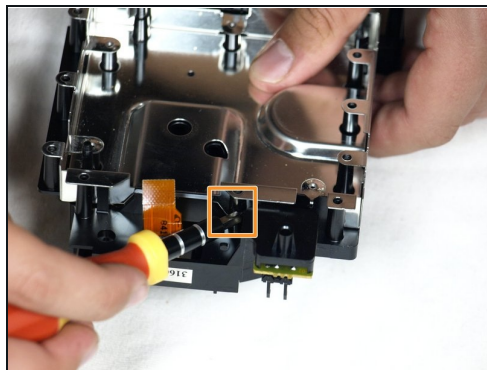
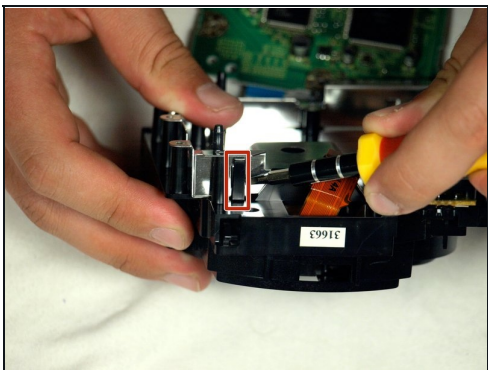
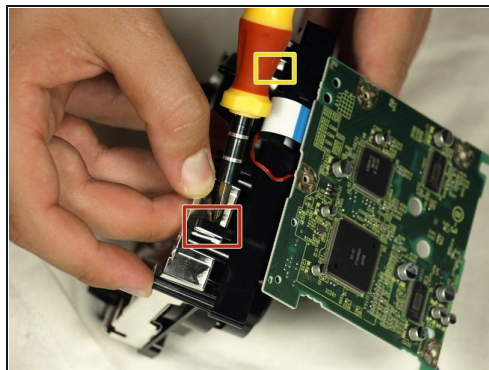
- 黒いタブを白いプラスチックからゆっくりと引き離して茶色のケーブルの張力を緩めて、タブからゆっくりと離れることができます。
- 3枚目の画像のように、回路基板と光学ドライブアセンブリを接続している4本の#1プラスネジを外します。
- 4本目のネジは、3枚目の画像のドライバの後ろにあります。

手順 12



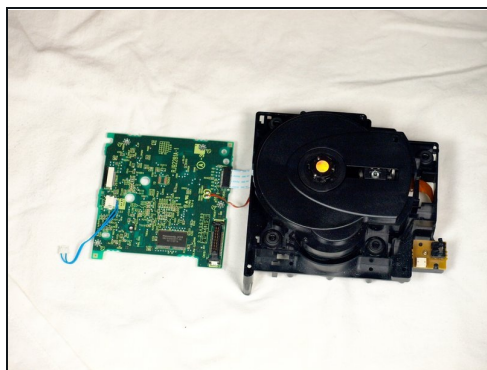
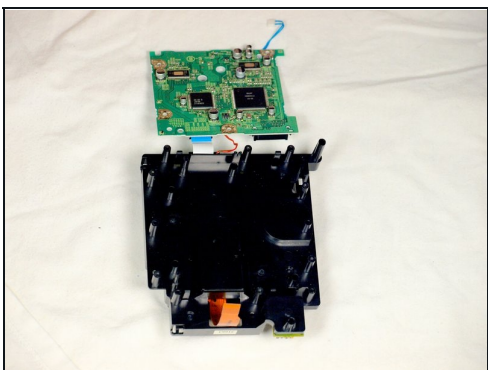
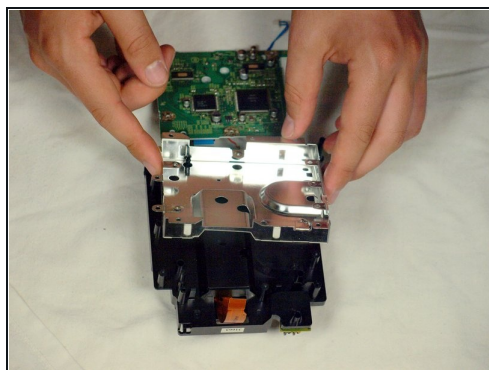
- 回路基板(大型のグリーン正方形)をゆっくりと持ち上げます。
 - 3番目の画像にあるように、回路基板をゆっくりと外します。(グリーンの正方形)
- ⚠ 回路基板とメタルプレートをつないでいる赤いワイヤや白いリボンケーブルを切り離さないでください。
- 赤いワイヤ
 - 白いリボンケーブル

手順 13



- マイナスドライバーを使って、ドライブアセンブリを固定している4つのプラスチッククリップを慎重に外します。
- ドライバーをテコにして、慎重に最後のクリップを外してください。

手順 14

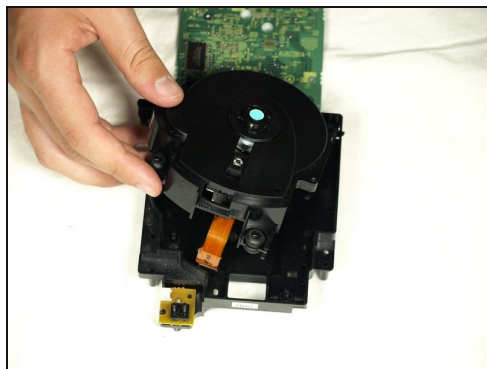
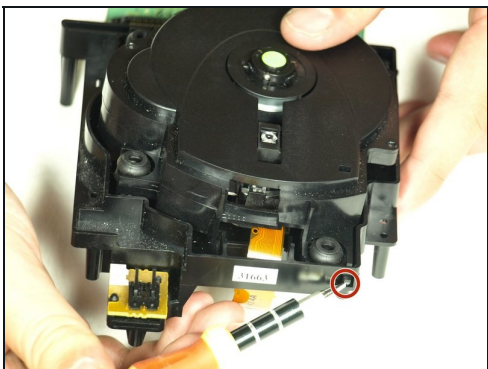
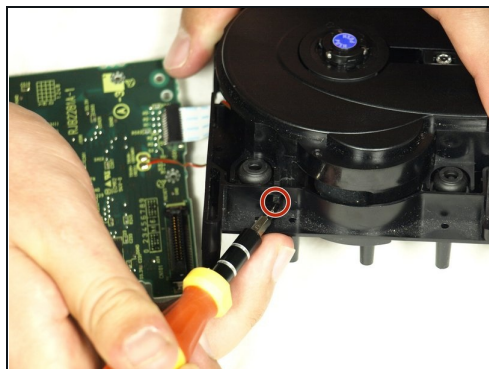


- ドライブアセンブリからメタルプレートをゆっくりと持ち上げます。

⚠ 2つのドライブアセンブリに取り付けられている赤いワイヤーや白いリボンケーブルを切断しないように注意してください。

- 次に、ドライブアセンブリの2つの部分を上下逆にします。

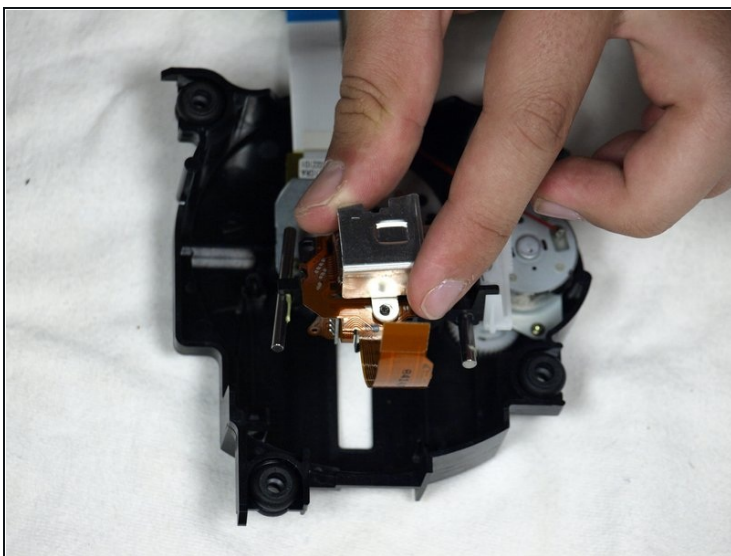
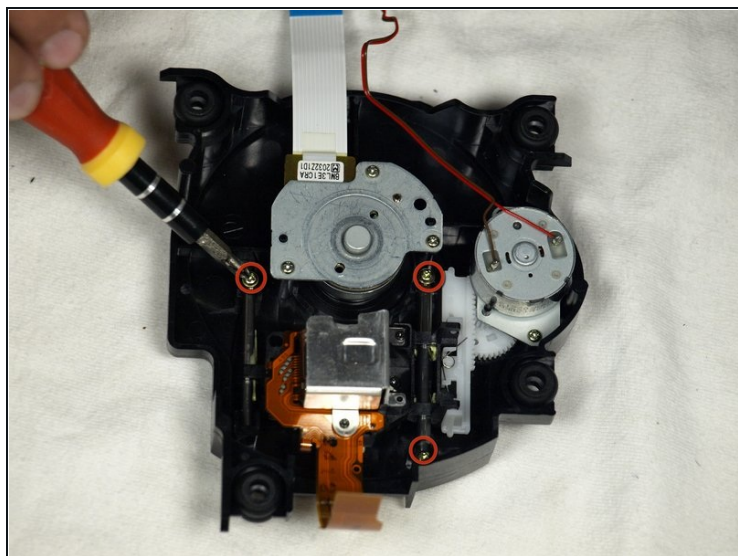
手順 15



- マイナスドライバーを使って、ドライブアセンブリの裏半分に付いている2つのクリップを外します。
- 最後のクリップは外す必要はありません。ドライブアセンブリの上部半分は下側半分からスライドして外れます。
- ベース部分からドライブアセンブリの上部半分を外します。

⚠ 赤いワイヤもしくは白いリボンケーブルを外さないようにご注意ください。

手順 16



- ドライブアセンブリの上半分が外れたら、上下を逆にします。
- プラスドライバー（#1）を使って、レンズのアセンブリーバー付近の3本のネジを慎重に外します。
- 最後の3本のネジを外して、レンズアセンブリを取り出します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。